5
May 2017
No.731

熊歯会報

Kumamoto Dental Association

熊本県歯科医師会

第54期生　熊本歯科衛生士専門学院の入学式

CONTENTS

- 巻頭言（監事　久々山 芳文）……3
- 代議員会報告 ……4
- 理事会報告 ……8
- 委員会報告 ……10
  （総務・医療連携、医療対策、センター・介護、社会保険、学術）
- 国保報告 ……14
- リレー投稿⑤ ……16
- 郡市会報告（山鹿市、菊池郡市、玉名郡市）……18
- グルメハンター ……20
- 訃報 ……21
- 新入会員 ……21
- 会務報告 ……22

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人　日本歯科医師会

表紙に寄せて

熊本歯科衛生士専門学院にご入学おめでとうございます。

緊張した面持ちに、不安と期待を感じます。

３年後に立派な歯科衛生士・素敵な大人になることを祈念いたします。

（Ｔ・Ｋ）

ＰＰＫかＮＮＫか？

監事　久々山　芳文

ＰＰＫと聞いたことがありますか。ジェームズ・ボンドの愛銃ワルサーＰＰＫと答えた方は、００７の大ファンですね。実は「ピンピンコロリ」の略語です。病気に苦しむことなく、元気に長生きし、病まずにコロリと死のうという意味です。私の父も生前、シルバー（高齢者）向けの講話で提唱しており、本人も実践して逝きました。突然だった為、遺品整理が未だに終わりません。

一方、ＮＮＫという言葉もあります。「ネンネンコロリ」の略語です。病気などで多少寝込んでもいいから、少しずつ死に向かって逝くという意味です。「理想の最後は？」という調査では、「心筋梗塞などで、ある日突然死ぬ」が７割近くを占め、その理由としては、「寝たきりで家族に迷惑をかけたくないから」などです。次に多かったのは、「ネンネンコロリ」で、その理由としては、「死ぬ心積もりをしたい」でした。家族からも「ピンコロ」では、最後のお別れもできないし、多少の「ネンコロ」の方が良いという声が聞かれます。

私も前期高齢者となり、老後の生き方、終活を考えるようになりました。同級生の多くがリタイアメント生活に入り、趣味の充実やボランティア活動などに勤しんでいます。羨ましい気持ちもありますが、生活のリズムを守り、ベテランスタッフの生活や長年診ている患者さんの口腔ケアの為にも、少なくとも70歳までは続けてみようと思っています。

折しも、日本老年医学会などが、現在は65歳以上となっている「高齢者」の定義を75歳以上に見直すよう求める提言をしました。医療の進歩や生活環境の改善により、10年前に比べ身体の働きや知的能力が５～10歳若返っていると判断しました。前期高齢者とされている65～74歳は、活発な社会活動が可能な人が大多数だとして「准高齢者」に区分し、社会の支え手として捉え直すというものです。65歳以上を「支えられる側」として設計されている社会保障や雇用制度の在り方にも大きな影響を与えそうです。65歳からだと平均余命が20年近くあります。長期化している分、心身の状態や懐具合など一人一人の状況は、大きく異なっています。癌だけでなく認知症などのリスクもあります。個人差の大きいものを一括りにすること自体に問題がありそうです。

本会でも、これから団塊の世代が100人近く古稀を迎えていきます。財務状況を考えると、終身会員の対象年齢の見直しが迫られています。日歯では、35年以上在籍、75歳以上に変更となりました。元気なシニア世代は、無理なくマイペースで働き、少しでも若い世代の負担減になれればと思います。但し、病気などで休業したり、閉院した会員、被災者などについては、年齢に関係なく会費の減免をすべきでしょう。

県歯110周年を期に、会員みんなで高齢化への対応を考えてみましょう。

代議員会報告

地震対応を第一に

― 平成28年度　臨時代議員会 ―

３月25日（土）午後３時より、県歯会館において、宮本議長・玉置副議長他48議員、浦田会長他井上理事を除く全役員、伊藤学院長出席のもと開催された。

１．開会：中嶋副会長

２．議事録署名人指名：
　井野 健　議員（熊本市）
　與田 桂三　議員（人吉市）

３．物故会員に対する黙祷：
　出口 瑞男　会員（熊本市）
　川原 雄次　会員（八代）
　内藤 幸二　会員（山鹿市）
　原賀 康彦　会員（菊池郡市）
　前野 昭　会員（山鹿市）

４．挨拶：浦田会長

平成28年度は本会並びに会員の先生方にとって一生忘れられない１年になったのではないでしょうか。震度７を２回経験するといった、過去経験した事がない様な災害がここ熊本で発生し、それに伴い多くの会員の先生方が被災され、改めてお見舞い申し上げます。

おかげさまで熊本県、国等のご配慮により被災された会員の先生方の復旧復興に対して、グループ補助金で対応出来るようになりました。本会は３次公募まで対応すると案内しています。

私事ですが、次期会長予備選挙に当選させて頂き、あと２年間会長職を務めさせて頂く予定です。地震対応を第一に頑張って対応していきますので、どうか今後ともご協力・ご支援を宜しくお願いします。

熊本県におきましても復旧復興、創造的復興という事を蒲島県知事が推進されています。そういう中でこの３月に地域医療構想が決定され、30年度施行予定の第７次県保健医療計画の策定に向け、29年度は会議が開かれる予定です。それに合わせて、30年度からの保健医療行政にかかわる第２次くまもと21ヘルスプラン、第４次県歯科保健医療計画が策定される予定で、今年は非常に重要な年になると思っています。本会は県民のために何が出来るのか、あるいは何をしないといけないのか、県民の健康増進に向けてどのような協力が出来るか考え、医療計画の策定に向けて意見を発信していきたいと考えています。29年が平常通り又それ以上に皆様が発展される事を祈念します。最後になりますが、本日は会員表彰という事で受賞される先生方のご出席誠にありがとうございます。そしてまた、県健康福祉部の古閑部長におかれましても、お忙しい中ご出席頂きありがとうございます。それでは最後まで慎重審議宜しくお願いします。

５．来賓挨拶：
　古閑 陽一
　　県健康福祉部長

６．会員表彰：
　熊本市　境　義紹 会員、
　　寺島 美史 会員、
　　奥田 良樹 会員、
　　浜坂 浩 会員、吉永 誠一郎 会員、
　　杉野 泰彦 会員、永野 秀雄 会員、
　　合澤 康生 会員、冨田 久之 会員
　玉名郡市　杉尾 健一郎 会員、増田 憲元 会員、友田 長広 会員
　八代　向井 富美子 会員、尾上 宗一 会員、福田 民男 会員、山口 規生 会員
　人吉市　武末 和貴 会員
　天草郡市　伊東 宏 会員

このうち出席された５人の会員へ賞状及び記念品の贈呈が、浦田会長より行われた。

さらに受賞者を代表して、奥田会員より謝辞が述べられた。

７．報告：
⑴　会務報告　渡辺専務理事
⑵　会計報告　八木常務理事
⑶　監査報告　久々山監事
⑷　日歯代議員会報告　小島日歯代議員

８．議事：
第１号議案　平成28年度会計収支補正予算書（案）の承認を求める件
第２号議案　平成29年度事業計画（案）の承認を求める件
第３号議案　平成29年度会費および負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件
第４号議案　平成29年度会計収支予算書（案）の承認を求める件
以上すべての議案は承認可決された。

【事前質問・要望】
１．新たな会員制度の導入（八代・守永議員）
〔要旨〕
第１種会員で退会者がみられますが、準終身会員あるいは休止会員といった会員制度の導入が必要ではないでしょうか。
〔執行部回答〕
ご指摘のような課題は充分認識しており、昨年４月、本会会計の将来を見据え会費のあり方等を検討する「財務検討臨時委員会(仮称)」を立ち上げる予定でしたが、熊本地震の影響で延期となっています。
新たな会員種別の導入を含めて検討する臨時委員会の設置を、次期執行部に申し送りしたいと考えています。
２．本会の公益社団法人化（八代・守永議員）
〔要旨〕
日歯は公益社団法人化しておりますが、本会においては公益化の意思はお持ちでしょうか。また、公益化した場合のメリット・デメリットについてお聞かせください。
〔執行部回答〕
現在のところ、公益、一般という社会的・対外的なイメージの差以外、公益でないことに関する実質的な不都合は無いと考えています。公益への移行については、共済互助制度の見直しが前提となりますので、会員の不利益とならないような保険制度に切り替える必要があります。
今後とも、すでに公益に移行した８つの都道府県歯会の状況等を注視しつつ、公益への移行の判断は継続していく必要があると考えています。
３．熊本地震義援金の使途（上益城・清村議員）
〔要旨〕
先般、本会に届いた義援金の一部を本会が代表して取りまとめたグループ補助金申請の取扱手数料に使用したとの報告がありました。本会がグループを立ち上げる前に、地元の商工会等のグループに入り補助金申請をした会員の取扱手数料を本会が補助する考えはありますでしょうか。
〔執行部回答〕
本会以外のグループで補助金申請をした会員の取扱手数料について本会が補助するかどうかは、今後検討していきたいと考えています。さらに、補助した場合の金額についてもあわせて検討していきます。本会以外のグループで申請手数料は補助金の約10％ぐらいと聞いています。しかし、本会のグループでは本会の嘱託会計事務所の御厚意もあり、義援金の中から一括で2,160万円を支払い、補助金の何％ではなく、会員約200人で均等に割ったような考えです。
４．県歯からの連絡（上益城・清村議員）
〔要旨〕

ＦＡＸ連絡網と併用して、メールの一斉送信を行っていただきたいのですが、いかにお考えでしょうか。
〔執行部回答〕
緊急を要する重要な情報は、ＦＡＸで対応しています。情報伝達方法は今後メールが主流になると思いますが、現時点で登録されている会員は455名で、会員の54％が登録されている状況です。
メールの利便性は認識していますので、５月よりこの455名には、ＦＡＸとともにメールの一括配信も行う予定です。

【当日質問】
１．歯科用貴金属価格と保険点数（熊本市・渡辺猛士議員）

〔要旨〕
歯科用貴金属価格は高騰しているが、それに見合った保険点数ではなく、その分歯科医院や歯科技工所の負担が大きいと思われる。現在の保険点数の貼り付けと違ったシステムを導入してもらえないか日歯に要望して欲しい。
〔執行部回答〕
以前より日歯の方でも厚労省へ要望しているが、あらためて要望したいと思う。

９．協議：
１．本会創立110周年記念行事
５月20日（土）ホテル日航熊本において開催する記念行事への会員出席回答数が現時点で少ないため、各郡市より会員に対しての呼びかけ依頼が行われた。

10．閉会：宮坂副会長
（広報　永廣 有伸、八木 俊晃）

平成29年度熊本県歯科医師会会計収支予算書

平成29年４月１日から平成30年３月31日まで

科　　目	実施事業					
	学術講演・研修事業	地域保健事業	歯科衛生士の育成事業	社会的弱者支援事業	共通	小計
Ⅰ　一般正味財産増減の部						
１．経常増減の部						
（１）経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	740,000	0	0	0	740,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0
事業収益						
指定管理受託料	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0
学生生徒納付金収入	0	0	96,000,000	0	0	96,000,000
手数料収入	0	380,000	675,000	0	0	1,055,000
医業収入	0	0	0	21,115,000	0	21,115,000
受取補助金等						
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0
受取県市補助金	0	612,000	15,000	2,276,000	0	2,903,000
その他補助金	0	730,000	250,000	0	0	980,000
受取負担金	500,000	255,000	0	0	0	755,000
雑収益						
受取利息	0	12,000	13,000	1,000	0	26,000
広告費収入	150,000	370,000	0	0	0	520,000
校舎使用料収入	0	0	0	0	0	0
雑収入	15,000	150,000	144,000	420,000	0	729,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
他会計からの繰入金収入	0	2,768,000	0	1,100,000	0	3,868,000
経常収益計	665,000	6,017,000	97,097,000	24,912,000	0	128,691,000
（２）経常費用						
事業費						
役員報酬	2,074,000	3,801,000	2,040,000	462,000	0	8,377,000
給与手当	6,883,000	9,417,000	46,393,000	18,866,000	0	81,559,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	260,000	346,000	1,613,000	214,000	0	2,433,000
賞与引当金繰入額	0	0	2,521,000	266,000	0	2,787,000
法定福利費	0	0	5,194,000	611,000	0	5,805,000
福利厚生費	1,442,000	1,922,000	909,000	581,000	0	4,854,000
教育費	0	0	17,840,000	0	0	17,840,000
診療原価	0	0	0	2,468,000	0	2,468,000
研修費	2,006,000	1,486,000	0	296,000	0	3,788,000
広告宣伝費	181,000	1,189,000	0	20,000	0	1,390,000
会議費	2,830,000	5,863,000	2,563,000	795,000	0	12,051,000
旅費交通費	2,922,000	3,961,000	3,074,000	773,000	0	10,730,000
通信運搬費	134,000	156,000	1,256,000	106,000	0	1,652,000
減価償却費	0	0	3,849,000	2,655,000	0	6,504,000
消耗品費	12,000	1,430,000	5,331,000	382,000	0	7,155,000
修繕費	0	0	20,000	160,000	0	180,000
印刷製本費	385,000	3,612,000	1,967,000	0	0	5,964,000
燃料費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	1,308,000	0	1,308,000
賃借料	230,000	100,000	600,000	0	0	930,000
保険料	0	0	0	75,000	0	75,000
諸謝金	20,000	311,000	0	0	0	331,000
租税公課	0	0	0	0	0	0
支払負担金	246,000	626,000	2,427,000	117,000	0	3,416,000
支払助成金	0	8,820,000	0	0	0	8,820,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0
委託費	0	903,000	1,000	1,867,000	0	2,771,000
渉外費	0	655,000	0	0	0	655,000
雑費	0	71,000	473,000	299,000	0	843,000
収益負担分	△44,1000	△631,000	0	0	0	△1,072,000
事業費計	19,184,000	44,038,000	98,071,000	32,321,000	0	193,614,000
管理費						
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0
支払寄付金	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
収益負担分	0	0	0	0	0	0
管理費計	0	0	0	0	0	0
他会計への繰出金支出	0	0	626,000	1,000	0	627,000
経常費用計	19,184,000	44,038,000	98,697,000	32,322,000	0	194,241,000
当期経常増減額	△18,519,000	△38,021,000	△1,600,000	△7,410,000	0	△65,550,000

（単位：円）

その他事業						
収益事業 販売収入・保険手数料等	福利厚生事業	共通	小計	法人会計	内部取引消去	合　計
0	0	0	0	17,000		17,000
0	0	0	0	121,839,000		122,579,000
0	0	0	0	510,000		510,000
	0					
0	0	0	0	0		0
8,031,000	40,888,000	0	48,919,000	0		48,919,000
0	0	0	0	0		96,000,000
14,593,000	0	0	14,593,000	0		15,648,000
0	0	0	0	0		21,115,000
	0					
3,912,000	0	0	3,912,000	0		3,912,000
0	0	0	0	0		2,903,000
0	5,100,000	0	5,100,000	2,922,000		9,002,000
0	2,455,000	0	2,455,000	750,000		3,960,000
	0					
3,000	43,000	0	46,000	72,000		144,000
0	0	0	0	0		520,000
0	0	0	0	600,000	△600,000	0
5,000	510,000	0	515,000	112,000		1,356,000
0	0	0	0	1,000		1,000
0	3,125,000	0	3,125,000	7,002,000	△13,995,000	0
26,544,000	52,121,000	0	78,665,000	133,825,000	△14,595,000	326,586,000
1,728,000	576,000	0	2,304,000	0		10,681,000
8,992,000	765,000	0	9,757,000	0		91,316,000
5,000	0	0	5,000	0		5,000
379,000	29,000	0	408,000	0		2,841,000
259,000	0	0	259,000	0		3,046,000
560,000	0	0	560,000	0		6,365,000
1,282,000	6,090,000	0	7,372,000	0		12,226,000
0	0	0	0	0		17,840,000
0	0	0	0	0		2,468,000
0	312,000	0	312,000	0		4,100,000
140,000	0	0	140,000	0		1,530,000
2,551,000	1,363,000	0	3,914,000	0		15,965,000
423,000	861,000	0	1,284,000	0		12,014,000
954,000	81,000	0	1,035,000	0		2,687,000
908,000	0	0	908,000	0		7,412,000
674,000	1,658,000	0	2,332,000	0		9,487,000
150,000	0	0	150,000	0		330,000
5,781,000	676,000	0	6,457,000	0		12,421,000
0	0	0	0	0		0
736,000	0	0	736,000	0		2,044,000
267,000	370,000	0	637,000	0	△600,000	967,000
139,000	5,436,000	0	5,575,000	0		5,650,000
0	0	0	0	0		331,000
1,409,000	0	0	1,409,000	0		1,409,000
476,000	40,252,000	0	40,728,000	0		44,144,000
0	660,000	0	660,000	0		9,480,000
0	0	0	0	0		0
819,000	0	0	819,000	0		3,590,000
300,000	3,056,000	0	3,356,000	0		4,011,000
118,000	1,477,000	0	1,595,000	0		2,438,000
0	△134,000	0	△134,000	0		△1,206,000
29,050,000	63,528,000	0	92,578,000	0	△600,000	285,592,000
0	0	0	0	2,880,000		2,880,000
0	0	0	0	13,382,000		13,382,000
0	0	0	0	30,000		30,000
0	0	0	0	1,390,000		1,390,000
0	0	0	0	2,377,000		2,377,000
0	0	0	0	0		0
0	0	0	0	2,803,000		2,803,000
0	0	0	0	35,000		35,000
0	0	0	0	544,000		544,000
0	0	0	0	9,284,000		9,284,000
0	0	0	0	9,553,000		9,553,000
0	0	0	0	4,600,000		4,600,000
0	0	0	0	15,168,000		15,168,000
0	0	0	0	3,146,000		3,146,000
0	0	0	0	1,000,000		1,000,000
0	0	0	0	4,844,000		4,844,000
0	0	0	0	0		0
0	0	0	0	2,221,000		2,221,000
0	0	0	0	1,566,000		1,566,000
0	0	0	0	860,000		860,000
0	0	0	0	98,000		98,000
0	0	0	0	6,079,000		6,079,000
0	0	0	0	1,124,000		1,124,000
0	0	0	0	500,000		500,000
0	0	0	0	0		0
0	0	0	0	4,385,000		4,385,000
0	0	0	0	8,948,000		8,948,000
0	0	0	0	738,000		738,000
0	0	0	0	△5,950,000		△5,950,000
0	0	0	0	91,605,000	0	91,605,000
0	1,000,000	0	1,000,000	12,368,000	△13,995,000	0
29,050,000	64,528,000	0	93,578,000	103,973,000	△14,595,000	377,197,000
△2,506,000	△12,407,000	0	△14,913,000	29,852,000	0	△50,611,000

理事会報告

残り３ヶ月会務を恙なく

― 第23回理事会 ―

３月22日（水）午後７時より県歯会館において、浦田会長他牛島常務理事・大林理事を除く全役員、伊藤学院長の出席のもと開催された。

１．開会：中嶋副会長
２．挨拶：浦田会長

平成28年度最後の理事会となりました。熊本地震の発生など、本会にとりましても会員にとりましても忘れられない年度となりました。今年度いろいろと経験した事を、今後に活かしていけるように皆さんと共に頑張って行きたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、我々執行部の任期も残すところあと３ヶ月程となりました。この３ヶ月で課題や次期執行部に引き継ぐ事等をしっかりとまとめていただくようにお願いします。６月の定時代議員会で我々の任期は終了いたしますので、それまでの会務執行を恙なく進められるようにどうかよろしくお願いいたします。

本日は今週末に開催されます臨時代議員会の対応等についての議題もございますので、慎重審議をお願いしまして挨拶といたします。

３．議長選出：浦田会長
４．議事録署名人：久々山監事、西野監事、浦田会長
５．平成28年度会務報告：
（自：２月20日～至：３月16日）
本会総務：理事会、常務理事会、県地域医療構想検討専門委員会、県保健医療推進協議会
医療対策：医療相談苦情事例
総務・医療連携：がん連携事業、回復期病診連携事業
学　　院：次年度入学者数
国保組合：一部負担金免除措置延長

以上、各担当役員より報告がなされた。

６．報告事項：
１．退会会員
- 故　内藤 幸二　会員（第１種／山鹿市）64歳　２月24日ご逝去
- 田代 琢二　会員（第２種／阿蘇郡市）２月28日付　自主退会
- 故　原賀 康彦　会員（第１種／菊池郡市）65歳　３月７日ご逝去

２．第７次県保健医療計画の策定
平成29年度から検討・作成に着手し、保健医療推進協議会をはじめ、地域医療構想会議や分野別の協議会等の意見も反映しながら策定作業が進められていく予定である。

３．事務局人事（４月１日付）
- 総務課　奥村 和久　次長に任命する
- 総務課　金子 さおり　臨時職員を経て契約社員とする

４．県主催の復興祈念シンポジウム
４月16日（日）開催予定のシンポジウムについて、各役員への紹介がなされた。

５．南阿蘇地区における歯科支援活動報告
熊本地震発災後から現在までの県外支援チーム、歯科医師会、歯科衛生士会、地元資源による歯科支援活動について報告がなされた。

６．県中小企業グループ補助金第三次公募の申込受付
県の第三次公募が開始されたことに伴い、３月の全会員発送時に、本会が申請手続きを一括して取りまとめることとあわせて、申請の取りまとめは今回が最後である旨の通知を同封した。現在までに11人の申し込みがあった。

7．回復期医科歯科病診連携推進事業に係る新聞掲載記事
　基金事業の一環で、３月５日(日）熊日新聞朝刊に掲載した。
8．事業企画書
●学校歯科委員会：各郡市学校歯科担当者会議（４月12日)、
学校保健推進活動のための歯科保健関係者育成事業講演会（５月13日）
●地域保健委員会：生活歯援プログラム歯科衛生士向け研修会（６月下旬頃）
9．事業報告書
●学術委員会：有料講演会（３月12日）
10．会計２月末現況
　１月末現在の現金預金残高表において、センターの預金利息の記載に誤りがあったため訂正した。なお、３月の臨時代議員会における１月末現況は、正誤表により説明し了承を得る。
11．その他
●日本リハビリテーション病院・施設協会誌
　２月に発行された協会誌に、平成28年10月10日に県歯会館で開催された「口のリハビリテーション医科歯科連携講習会」の内容が掲載された。

7．連絡事項：
1．４月行事予定
2．平成30年度「点数改定説明会」の開始時刻
　遠方から来る会員のことを考慮し、平成30年３月28日(水）午後６時から、グランメッセ熊本で開催する。

8．承認事項：
1．名義後援使用依頼〔承認〕
●第７回くまもと笑いヨガフェスティバル＆ワールドラフターディ／くまもと笑いヨガ倶楽部
2．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼〔承認〕
●県ＰＴＡ共済審査委員会専門医師／(一社）県ＰＴＡ教育振興財団
西野　隆一　監事　任期：平成29年４月１日～平成30年３月31日
3．事務局人事〔承認〕
●定年退職後の再雇用及び役職
澤田　雅治　再雇用することとし事務局長に任命する（４月１日より１年間)
4．日歯の「平成28年分所得税青色申告決算書」調査依頼〔承認〕
　前回同様、理事と常任委員会委員へ回答を依頼することとした。
5．その他
●新入会員の承認
八田　知之（熊本市／第１種）１人の入会を承認した。
※28年度入会状況（３月末現在）：第１種・16人、第２種・３人、第３種・１人

9．議題：
1．平成28年度臨時代議員会事前質問に対する回答〔承認〕
　代議員に送付した回答を一部修正し、当日差し替え分を配付することとした。
2．院内感染対策Ｑ＆Ａの会員への周知〔承認〕
　周知文書案をさらに修正し、４月の全会員発送時に同封することとした。
3．平成29年度定期健康診断等の実施企画〔承認〕
　例年どおりの内容で実施することとした。
4．第17回警察歯科医会全国大会準備委員会の設置及びメンバー〔承認〕
　準備委員会の設置及びメンバーについて、原案どおり承認した。
5．その他
●熊本地震に係る会費・共済互助負担金免除会員の追加認定〔承認〕
　診療所半壊による会員１人の半年分の会費・共済互助負担金免除を承認した。

10．協議事項：
1．創立110周年記念行事
　会員の出欠回答率が低いため、特に各理事は所管の委員会委員の出欠を確認し事務局まで連絡することとした。
　引き出物については、準備委員会で検討することとした。

11．監事講評：久々山・西野監事
12．閉会：宮坂副会長

（広報　竹下 憲治）

委員会報告

経口摂取を支援

― 回復期病診連携歯科衛生士対象研修会 ―

総務・医療連携

２月25日（土）午後３時より、回復期病診連携歯科衛生士対象研修会「３つのキーワードで考える摂食咀嚼嚥下障害への対応―あなたの口腔ケアが効果がない理由―」と題して一般社団法人TOUCHの舘村卓代表理事による講演会が開催された。歯科衛生士66人、歯科医師17人、言語聴覚士４人、歯科助手、看護師、管理栄養士、受付各１人　計91人の参加があった。

2030年には「大衆超高齢社会」を迎え、50歳以上の人口がピークとなり、75歳以上が2000万人に達する（全人口の23%）。戦後まもなくの医療では、治るか死ぬかの疾患治療が医療の目標であったのが、現代の医療では、複数の疾患を持ち、完治せずとも生きることのできる支える医療が目標へと変遷してきていると話された。

高齢社会における口腔ケアにおいて「何故経口摂取が望まれるのか」というテーマに触れられ、

その理由として、

①経鼻栄養チューブや胃瘻などの非経口的栄養法が長期的には栄養障害となる。
②多様な調理法によってバランス良く栄養を摂取できる。
③早期離床・早期歩行によるリハビリテーション
④非経口摂取代替栄養法が非人間的である。

などのQOLの改善を挙げられた。

また、「なぜ、人は誤嚥するのか？」ということで嚥下リハビリテーションの肝として、呼吸路の安全性の確保、口腔～咽頭機能の賦活、食物の調整の３つを挙げられ、その中でも誤嚥防止姿勢について話された。誤嚥防止姿勢の３点セットとして、座位において、うなずきの姿勢、姿勢保持、足底接地が重要との事であった。リハビリテーションの現場では、車椅子に座ったままでの食事が多々行われるため、踏み台を置く、腰当をするなどの工夫が必要だと解説頂いた。

講師が代表理事を務める「一般社団法人TOUCH」は施設や病院の利用者さんの問題の評価とスタッフの方々の技能の評価に基づいた最適な技能向上のためのプログラムを提供し、病院・施設の質を向上することに貢献しており、　歯科医師の観点からの口腔ケアの勘所を関西人ならではのトークで講演され、会場は非常に盛り上がりを見せた。

（総務・医療連携　片山 泰紀）

委員会報告

「医療従事者の責任の重さを痛感」

― 各郡市医療相談担当者会議 ―

医療対策

３月４日（土）午後４時より県歯会館にて各郡市医療相談担当者会議が行われた。浦田会長より平成28年は苦情の件数が減少したことや患者への説明の大切さ、小島副会長より苦情の複雑化や我々の役割の重要性などの話があり、共に会員への周知徹底の必要性を訴えられた。

まず、永松副委員長より「平成27年度事例分析、検討」の報告がなされた。事例をもとに医療苦情相談事例内容項目別では、歯科医院の対応態度、説明不足、料金の問題等の患者とのコミュニケーション不足が多くを占めるとの説明があった。また、月別による分類、男女別年齢別の分類、郡市別の分類などの説明もあった。

次に、岡田委員長より「医療事故調査制度」の報告がなされた。医療事故調査制度とは、医療事故が発生した医療機関にて院内調査を行い、その調査報告を民間の第三者機関が収集、分析することで再発防止につなげることにより、医療の安全を確保することを目的とする。歯科医院でおこった死亡事故は、ほぼこれに相当するとの説明があった。また、制度の流れや支援団体、支援センターなどの各論の説明もなされた。

最後に質疑応答が行われ、出席者からも最近あった患者とのトラブルに関してや、実際に医院で死亡事故があった際にどのような対応をするべきかなどの質問があった。

あらためて我々医療従事者の責任の重さを痛感させられる議論の場となった。

会員への周知徹底の必要性を訴えた

（医療対策　五島 嘉人）

委員会報告

障がい者歯科治療に対する理解を深める

― 障がい者口腔ケアリーダー育成事業研修会 ―

センター・介護

3月4日(土) 午後6時より県歯会館にて、「歯科医療で特別な支援が必要な障害・疾患と行動調整法」という演題で、東京医科歯科大学障害者歯科学分野の篠塚修准教授による講演会が開催された。

まず日本精神神経学会による神経発達症群の最新分類（DSM-5）の紹介があった。即ち神経発達症群は　①知的能力障害群　②コミュニケーション症群／コミュニケーション障害群　③自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害　④注意欠陥・多動症／注意欠陥・多動性障害　⑤限局性学習症／限局性学習障害　⑥運動症群／運動障害群　⑦他の神経発達症／他の神経発達障害群　に分類され、各障害の具体的な定義や症状、歯科治療を行う上での問題点の提示がなされた。同じ症群に分類される障害の中でも、軽度なものから重度のものまで症状が多岐に渡るため、個々の症状を理解した上で個人に合わせた対応が必要であると痛感させられた。

後半は脳性麻痺、筋ジストロフィー、てんかんを有する患者の特徴並びに歯科治療に際しての留意点を教示された。この中で、行動療法の諸技法として、①不安軽減法（リラクセーション法、エクスポージャー法、モデリング法）②行動形成法（オペラント条件付け、トークンエコノミー法、シェイピング法）の紹介があった。また、治療時の困難度合いによって、体動コントロール→精神鎮静法→全身麻酔法と段階に分けて対応する必要があること、またそれに伴って一次医療機関→二次医療機関→三次医療機関と連携しながら治療を進めていく必要があること等の説明がなされた。

個々の症状を理解した上での対応が必要である

最後に会場から、障がい者の矯正治療可否についての質問、予防歯科を行っているにもかかわらず、治療を繰り返さざるを得ない現状に対してのアドバイス等を求める質問が講師に対してなされ、障がい者治療現場の悩みを共有する有用な講習会となった。

（センター・介護　太田 宜彦）

委員会報告

自家歯牙移植の術式、請求時の注意点

― 社会保険講演会 ―

社会保険

３月12日（日）午前９時30分より、県歯会館４階ホールにて「自家歯牙移植の基本的術式と臨床例」の演題にて佐藤俊一郎会員（阿蘇郡市）、木村浩幸会員（熊本市）、山口英司会員（熊本市）、市川康裕会員（菊池郡市）４人による講演会が開催された。会場には口腔外科の会員も多数見られ約80人の参加のもと、中嶋副会長による開会挨拶の後、講演が始まった。

佐藤会員による歯牙移植の歴史及び、歯周組織に起こるメカニズムの詳細な解説に引き続き、移植時に起こる問題点やその原因、対処法などについての話があり佐藤会員の臨床例の発表が行われた。木村会員からは移植を成功させる上で重要なことはまず、簡単な症例から手がけることやインプラント治療や義歯に対する優位性などについての診断及び治療計画時に考えておくべきことなどについての話があった。続いて山口会員からは具体的な歯牙移植の手技や注意点などについての話があり、インプラント治療も併用された移植症例などの発表があった。引き続き、市川会員からは初めて行った移植の症例発表があり予後に不安を抱えた症例から、その原因について御自身の考察を交えた症例発表であった。４人はそれぞれ愛知県の月星光博月星歯科クリニック院長、東京都の下地勲しもじ歯科クリニック院長に師事をされており、それぞれ考え方に若干の違いはあったが重要な点においては共通しており大変興味深い講演であった。その後、休憩を挟み園田委員より自家歯牙移植の保険請求についての説明が行われた。それぞれの具体的なパターン別解説が行われ、抜歯同日の移植および抜歯後日の移植の算定法の違いやカルテ記載例、レセプト請求時の注意点、ドナーとなる歯牙は生活歯のみで智歯だけではなく智歯以外の埋伏歯を用いることも可能なこと、根管治療は抜髄処置となることなど間違いやすい点について具体的な解説が行われた。その後の質疑応答は椿理事による座長のもと、時間が足りなくなるほど活発なディスカッションが行われ、中嶋副会長による閉会の挨拶で盛況のうち終了となった。佐藤会員はじめ発表された方々はＣＴを活用して移植をされており、その有用性についても大変良く分かる講演会であった。今回の講演会によって、会員の保険診療に自家歯牙移植をさらに活用していただければ幸いである。

歯牙移植の解説に熱が入る４会員

（社会保険　小林 裕介）

委員会報告

「短時間で痛みが少なく、予后の良い歯周外科（特にフラップ手術）の実際」

― 有料学術講演会 ―

学術

３月12日（日）午前10時より県歯会館３階研修室にて「短時間で痛みが少なく、予后の良い歯周外科（特にフラップ手術）の実際」と題して、熊本市開業の東克章会員を講師に、山鹿市で勤務されている緒方克哉歯科医師と東歯科医院のスタッフをアシスタントとしてお迎えし、参加者20人の先生のもと講演会が開催された。また、ＵＫデンタルに協賛として参加していただいた。

井上理事の開会の挨拶後、講演、実習が始まった。

午前中は基本治療についての講演から始まり、歯周検査で重要なポイントとして患者さんには担当制で検査を行い、プロービングでは値より出血の有無の方が重要である。

根面に付いているバイオフィルムを除去することが最も大事で、炎症のコントロールが第一、その後咬合調整が理想である。

歯周病は感染症であるが、投薬だけで「治る」わけではないと考えており、必要なのは機械的清掃（スケーリング）である。薬剤の使用は急性期のみ使用するとのことだった。

現在、治療は患者さん中心の治療方針（痛くない治療）に方向転換してきている。

それにつれて治療法も変化してきており、セメント質、象牙質を保護する観点からルートプレーニングは行わないようになってきている。ルートプレーニングから根面デブライトメントに変わってきた。

歯周病の原因菌はグラム陰性菌がメインであり、根面のエンドトキシンは流水下（生理食塩水）でのブラッシングで99%取れる。

根面を傷つけないことで術後の疼痛や、知覚過敏の予防に繋がる。

１．診査・診断、２．病状の説明、３．情報の提供、４．治療の優先順位（患者の希望、術者の考え）決定した上で治療開始する。

丁寧で細やかな指導

講師の東克章会員

根本的にポケット内の歯面側が術野であり、基本的には骨面は削除しない。

炎症が強い場合、プロービング値は２㎜程深くなりやすく縁上の歯石を除去して消炎後（歯肉を引き締めてから）縁下の検査を正確に行う。

歯周病と歯肉炎の違いは、「骨の吸収」と「アタッチメントロス」の両方みられるものが歯周病である。

プロービング時の出血があり、PPD５㎜以上が根面デブライドメントの基準である。

治療するときはプロービング検査、歯肉縁下のバイオフィルムの破壊、歯肉縁下の細菌叢を疾患発症の閾値以下に抑え込む、歯肉縁上のコントロールを徹底することであり、治療のゴールはプロービング時出血がない、PPD４㎜以下に設定する。

超音波スケーラーについて種類、使用法の説明があり、歯周外科の際はできるだけ超音波スケーラーの使用はしない方が望ましい。

午前の最後に歯周外科（ウィドマン改良法）について説明があり、術後約６カ月が治癒期になるので注意深く経過を見ていく必要がある。

午後は豚の下顎を使用しての実習が行われた。

切開ライン、切開の方法（メスの入れかた）、剥離、スケーリング、根面デブライドメント、縫合のデモを実演され、それぞれの受講生の実習をステップごとに丁寧にチェックされていた。

実習中も活発な質問もあり、実際に受講生各々に講師が丁寧で細やかなところまで指導されていた。最後に質疑応答の後、井上理事より謝辞があり閉会となった。有料講演会は、毎回の盛況で、来年度以降の開催も検討している。

（学術　内野 玲）

国保報告　「地震への対応―今後さらに慎重な運営を」

― 平成28年度通常組合会 ―

３月４日（土）午後３時から、県歯会館にて開催された。事務局による点呼が行われ、総議員30名中25名の出席により会議の成立を田中議長が宣言し開会された。

―理事長挨拶―

本日はご出席いただきまして誠にありがとうございます。

平成28年は熊本にとりまして本当に大変な１年でありました。震度７を２回経験するというかつてない大地震を経験し、その復興に向けて、本組合におきましても、被災を受けられた方々の一部負担金免除等々の対応をさせていただいております。現在、全壊、大規模半壊、半壊に遭われ被災された組合員の世帯数は、大体184世帯、そして一部負担金の免除の方が300人を超え、総額で今のところ約1,000万円程度です。２月28日までということでしたが、熊本県内の市町村国保、協会健保等と同様に、本組合も９月30日まで延長させていただくことを決定しました。この一部負担金の減免に対する補助として、国から10分の８については補助がでるということで少し安心はしました。しかし、本組合も非常に厳しい財政の中で少なくとも10分の２は負担をすることになりますので、そういう意味では今後慎重な運営をする必要があると思っております。

平成28年度から定率補助が32％ありましたけども、これが毎年0.8％削減ということで５年間で４％削減、すでにもう0.8％の削減が行われております。来年度からまた0.8％を減らされるということになりますので、そういう意味では、本組合も非常に厳しい財政対応をしていくことになってくると思います。出来るだけ組合員の皆様には負担がかからないように鋭意努力はしておりますので、今後どのように対応していくか、またご相談をしていく時期がくるのではないかと思っております。

28年度において予想外であったというのは、地震の影響ということではないのかもしれませんが、療養給付が昨年度に比べると非常に下がっております。組合員の方々が病気をせずに療養費があまりかからないで健康にすごしていただくことが本組合にとっても、組合員の皆様にとっても非常にいいことと思いますので、今後ともそういう意味で健康に留意するような啓発もしていく必要があるのかなと思っております。

何はともあれ厳しい状況には変わりはありませんが、われわれ執行部もしっかりと対応していきたいと思っておりますので、どうかまた忌憚のないご意見、それからご協力をお願いしまして開会のご挨拶とさせていただきます。本日は最後までよろしくお願いいたします。

議事録署名人に井野議員（熊本市）、森議員（宇土）が指名され、その後、組合員物故者に対して黙祷が行われた。続いて上野副理事長と桑田常務理事から、会務報告・業務報告及び熊本地震における一部負担金免除について説明が行われ、谷口議員（熊本市）・森議員（宇土）から質問があった。

監査報告では片山監事より適正に処理されている旨の報告が行われた。

議題は以下の７議案が上程された。

第１号議案：熊本県歯科医師国民健康保険組合規約一部改正（案）の承認

第２号議案：平成29年度熊本県歯科医師国民健康保険組合役職員退職手当積立金処分

第３号議案：平成29年度熊本県歯科医師国民健康保険組合事業計画（案）の承認

第４号議案：平成29年度熊本県歯科医師国民健康保険組合歳入歳出予算（案）の承認

第５号議案：平成29年度熊本県歯科医師国民健康保険組合役職員退職手当積立金特別会計歳入歳出予算（案）の承認

第６号議案：平成29年度熊本県歯科医師国民健康保険組合一時借入金

第７号議案：備品の廃棄処分

谷口議員（熊本）から第２号議案について質問がなされた後、採決に移り第１号議案～第７号議案は、いずれも賛成多数で原案通り承認可決された。

続いて協議に移り、執行部より九州各県歯科医師国保組合の資料の説明並びに今後の財政について説明があった。

この後、森議員（宇土）・稲葉議員（熊本市）から、自家診療の歯科給付の制限について質問がなされ、最後に瀬井理事の閉会の辞で散会となった。

（国保組合　守永 純一）

お知らせ

平成29年度定時代議員会のお知らせ

下記の通り平成29年度定時代議員会を開催いたしますのでお知らせします。

記

日時：平成29年６月17日（土）午後２時～

会場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

［議　事］

第１号議案　平成28年度一般社団法人熊本県歯科医師会会計決算（案）の承認を求める件

第２号議案　理事の選任に関する件

第３号議案　監事の選任に関する件

第４号議案　日歯代議員及び日歯予備代議員の選任に関する件

［協　議］

１　時局対策

２　その他

※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、会議場後方に席を用意してありますので、ご来場ください。

りレー投稿⑤

一枚の写真

熊本市　渡辺　洋

つたない文章を書かせていただきます。この文句を打ってから数時間が流れています。何を書いてよいやら、四畳半ほどもない院長室の壁に一枚の写真が押しピンで留めてあります。息子が口をへの字にして自転車をこいでいます。周りは快晴の田舎道です。今をさること15年ほど前のお話です。小学２年生の息子に何か記憶に残る思い出を作ってあげたいと考えました。休みは自分中心で、ほぼ家にいません。従って子供ともあまり接していませんでした。妻の『今しかないのよ』厳しい！後押しを受け、それなら何か強烈なインパクトを与えよう！当時テレビのＣＭで「物より思い出』そんな言葉をよく耳にしていました。何故だったかは思い出せませんが、じーちゃん家のある大分まで『自転車でいくぞ！』当然のことながら大反対の嵐でした。私の母親＜息子のばーちゃん＞に至っては『そんなに行きたかならあんた一人で行ってきなっせ！』？いやいや違うでしょう俺は息子に男としての根性を……などと話しても誰も相手にしてくれませんでした。ただ当事者となる息子は面白そうだと首を縦に振ってくれました。もう他言無用、ルートは阿蘇の山越え以外に道はない。果たして１日で行けるのかな？そんな程度のルーズな計画でした。実に甘い計画でした。自転車屋さんが勧めてくれた物は中々の高級品で手が出ませんした。ウンとランク下げて青い自転車を購入。これでもーやめたとは言えない！腹をくくって行くしかない。期日は盆休み！何の予行演習もないまま当日を迎えました。夜明け前の生ぬるい夜気をきって颯爽と出陣です。第二空港線から阿蘇に向かう夜道は虫の鳴き声が聞こえるだけで真っ暗です。早くも汗が体から湧き出してきました。緩やかな長い坂は小さな子供には、だんだんとこたえてくるようで、にわかにスピードが鈍ってきました。まだ旅は始まったばかりです！子供の口から最初に出た泣き言は『坂はいつまで続くの？』でした。阿蘇の山路は延々と続く長い上り坂です。次第に陽は高くなり刺すような暑さに加え、飲んでも飲んでも喉が渇きます。疲労は次第に増し、汗は体全体に水を浴びたような状態です。『もう坂はないの？』涙と汗と疲労に満ちた口から繰り返し出てくる言葉はこればかりです！『まだまだいっぱいあるぞ』返事も帰ってこなくなりました。美しい山脈や草原の牧場などは目に入りません。ただただ目印となる峠を朦朧とした目でよたよたとした走りでゆっくりゆっくりと登ってゆきます。遂に自転車を押して坂を歩きだしました。これをやると全く進みません。絶対に足を着くな、止まるな！半ばやけになりながらペダルをこぎますが、当然のことながら半分も進むこともなく、我が家から68キロ、三愛の赤い屋根のキャンプ場へフラフラになりながらたどり着きました。晩飯もそこそこに泥のようになって眠りにつきました。夜中は豪雨で雷が鳴り響いていたことを後で聞かされました。朝食もそこそこに目前に立ちそびえるつづら折りの坂へ挑みました。１日目の経験からどんなにきつくて

も足を着かずにゆっくりと登ってゆきました。約１時間強、牧ノ戸峠へと上り詰めました。振り返れば阿蘇の美しい山脈が眼下に広がります。先程までいた赤い屋根の建物が小さく見えます。初めて景色を堪能しました。これから飯田高原をジェットコースターに乗った気分で一気に下ります！これまで頑張ってきたご褒美です。飛ぶように一気に下ります！爽快！この旅で初めて見せた笑顔の様に思われました。これから湯布院へと進みます。多くの車が渋滞で並んでいる脇をよろよろと進んでいきます。最大の難関である由布岳です！急峻にそびえ立つ青い山はこれまでの中でも最高の難所です。今日は口を利かないかと思っていた『もう坂は無いと？』目の前にある坂を眺めながら自分に言い聞かせるようにつぶやいていたのが印象的でした。汗まみれのよれよれで途中の展望所で休んでいると、見知らぬご婦人がパックに入った梨を手渡して『登ってきているとこ見ましたよ、頑張って！』我々ふたり以外に初めての応援です。心から

ありがたく頂き感謝でいっぱいでした。お礼の言葉もそこそこに残り半分の山道へ挑みます。暑さもさることながら疲労も増してきました。体重の違いなのか息子より私の方がへばり気味でした。遂に頂上へ到達、ここから丸１時間の下り坂を堪能しました。眼下に広がる別府湾を目指し直滑降。なんと心地よいことか、風を切って面白いように下ってゆきます。１時間の滑降が終了し湯煙の別府の街へ到着しました。硫黄の匂いが鼻を突きました。これからは海を横目に走ります。国道10号線は車の通りが非常に多くアスファルトの路面は照り返しがきつくむっとしてきます。別府から北へ向かう道のりは足取りも重く疲労感もピークを迎え二人とも無口になってきました。目的地まではまだ30キロほどあります。覇気もなくなりだらだらとペダルをこぎます。赤松峠を越え山香の田舎道、横にはハーモニーランドに入場する長い車の列。しばらく走ると、心なしか見慣れた風景が見えだしてきました。不思議なものでそれまで重く感じていたペダルが軽やかに感じ始めました。日も陰りだし自転車を漕ぐ影も長くなったころに目的地が見えてきました。途中から口も利かなかった息子も何やら雄弁にこの旅行の顛末を問わず語りで話し出しました。ゴールを確信したのでしょう。残りの数キロは何故か走ることが勿体なく、この旅をもう少しもう少し続けたいそんな気分で進んでゆきました。

トータル174キロの初めての二人旅。『坂はまだあると？』この言葉は一生忘れられない言葉となりました。これから生きて行く限り何度も色んな坂に出くわし避けては通れない事もあるでしょう。自らが真正面から対峙して上ったり下ったりしなくちゃならない、そのことを少しでも感じてくれれば意義のある旅行だったのかな？親馬鹿ながら勝手にそう思っていました。今回の原稿を依頼され、久しぶりに息子に尋ねてみました？返事はこうでした『もう忘れた』こんなもんなんでしょう。お粗末さまでした。

　次は、社保委員会やマラソン仲間でもある金本良久会員にお願いします。

山鹿市歯科医師会

がん治療と口腔ケアの関わりを学ぶ

― 医科歯科連携事業研修会 ―

２月24日（金）山鹿市民医療センターにて、医科歯科連携事業研修会が行われた。

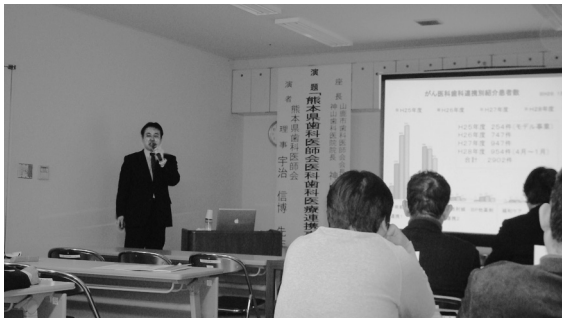
今回は、がん治療と口腔ケアの関わりについて、宇治県歯理事に講演して頂いた。

がん医科歯科連携、連携１「手術前患者を対象とした口腔ケア」、連携２「がん化学療法と頭頸部放射線治療における口腔ケア」、連携３「がん緩和医療における口腔ケア」について、順を追って解説して頂き、これからの連携のあり方についてもアドバイスを受けた。

現在は２人に１人が、がんになる時代で、最近の新聞報道では、がん10年後生存率は医療進歩と早期発見が要因で58％との事だ。熊本県の歯科診療所はがん医科歯科連携の連携医が全国でもトップの割合を占めている。

手術前に口腔ケアを行うと、術後肺炎の発症は減少するが、患者さんによっては、術後も化学療法や放射線治療を行い、口腔粘膜炎等が発症する可能性があるので、退院後も継続的な口腔ケアが必要になる。ＢＰ製剤でＭＲＯＮＪ（薬剤関連顎骨壊死）を起こすが、分枝標的治療薬、ベバシズマブ（アバスチン）注射でも顎骨壊死が起こるので、注意が必要である。

がん手術前の患者さんは、手術日が決定した状態で、急に来院される事が多い。患者さんが



宇治理事の熱い講演に聞き入る会員

来院されたら、速やかに連携病院にＦＡＸ等で返信が必要である。また、私達開業医は、不慣れな為、急に来院された患者さんに対して、周術期口腔機能管理計画書を作成したり、点数を算定するのが困難である。宇治理事は急に対応するのは困難なので、前もって点数算定方法を整理したり、周術期口腔機能管理計画書の紙を準備をしておく事をすすめられた。わからなければ、県歯の医療連携室に問い合わせれば協力頂けるとの事であった。

今回は患者さんの為に、全国でも先駆けのがん医科歯科連携をもっと充実、発展させていきたいという、宇治理事の熱い講演会だった。

（小林 聡）

菊池郡市歯科医師会

39人出席

― ３月総会 ―

３月23日（木）午後８時より菊池郡市歯会館にて定時総会が催された。明受副会長の開会の辞、原賀康彦会員への黙祷後、議長に原田会員・副議長に永田会員を選出し、宮川会長の挨拶で開始された。城専務理事より平成28年度の会務報告、田中常務理事より会計現況報告があり、その後新入会員の中山越賀会員、平良幸治会員より入会の挨拶が行われた。

議事では第１・２号議案の承認を求める件において、田中常務理事より28年度の実績書及び29年度の予算案の説明があり、委員会の各理事より事業計画予算書の説明が行われ、北川・中村両監事により適正に処理されているという事で満場一致で承認された。

協議では、会館負担金についての検討事項、会費、入会金及び会館負担金賦課徴収規約の一

議案は満場一致で承認された

部変更について宮川会長より報告され、更に総会での審議を深めていくという事だった。その後、選挙管理委員長の山口会員より役員改選の説明、高木副会長より閉会の辞があり、総会は終了した。

（渡邊 敬之）

玉名郡市歯科医師会

「ロマンを求めて！北陸の旅」

— 会員旅行 —

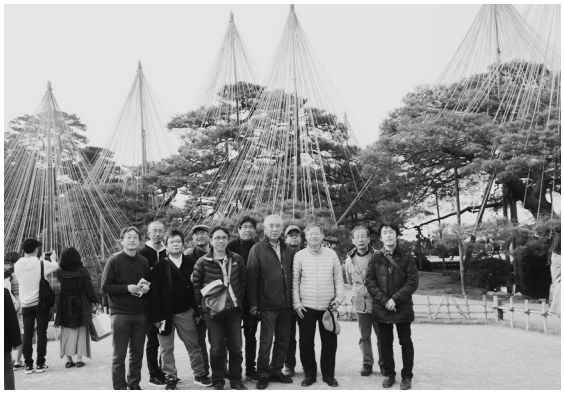
３月18日（土）～20日（月）の連休を利用して、毎年恒例の会員旅行が行われた。今回はちょっと遠出して北陸を満喫する旅を企画、参加者12人であった。

初日は朝一番の新幹線に乗り、途中新大阪で在来線のサンダーバード号に乗り換え一路北陸を目指した。最初に降り立った福井駅でバスをチャーターして、まずは火曜サスペンスでお馴染みの東尋坊を見学したが、日本海の波も穏やかで、想像していた荒々しい日本海とは違っていた。見学もそこそこに、近くにある磯焼き屋で美味しい魚介類に舌鼓を打った。

次に一行が訪れたのは770年続く禅寺の最高峰「永平寺」であった。ここにはまだ残雪があり、お寺の厳かな雰囲気が伝わってきて気が引き締まり、とても良い場所だった。

２日目は朝からバスで、岐阜県北部にある白川郷の見学を行った。1995年に世界文化遺産に登録され、合掌造りと言われる建築様式で、

1995年に世界文化遺産に登録された白川郷（和田家）



日本三大名園兼六園、冬の風物詩雪吊りを背景に

日本の昔ながらの生活が垣間見れる場所だった。自然の中、このような風景が都会人や外国人には受けるのかなと感じた。それにしても人が多くて道路は渋滞であった。午後からは金沢市内のお茶屋街を散策したり、加賀百万石の象徴であり、日本三大名園の兼六園を見学した。園内は広くとても短時間では観ることは難しかった。夜は皆でお酒を飲み交わし、金沢の夜を楽しんだ。

翌日は自由行動であったがほとんどの人が近江町市場に行き、朝から日本海の新鮮なお魚を堪能し、昼ごろに行きと同じく電車で帰郷の途に就いた。

今回の旅行は連休中で、とても人が多く、慌ただしくゆったりとはいかなかったが、機会があればもう一度ゆっくりと巡ってみて、新しい発見をしてみたいものだ。

（山本 浩喜）

気まぐれに復活
グルメハンター②

ホテル日航熊本２Ｆ広東料理「桃李」

— 熊本市 —

ホテル日航熊本広東料理「桃李」は、安心・安全な熊本の旬の食材をふんだんに使用し、「医食同源」（バランスの取れた美味しい食事をとることで病気を予防し、治療しようとする考え）をテーマに、五味の調和を重んじた本格的な広東料理が提供されています。

また、開業15周年を迎えた今年は、店内をリニューアル。厨房とサービススタッフが心をひとつにし、お客様に感動していただける広東料理を目指しているとのことです。お子様も食べやすい料理ですので、家族・仲間での集まりに、新しく生まれ変わった桃李を楽しまれてはいかがでしょうか。

【メニュー例】

●ランチ

飲茶ランチ　お一人様2,900円
（税金・サービス料込）

美彩（びさい）コース　お一人様2,500円
（税金・サービス料込）

●ディナー

珊瑚（さんご）コース　お一人様5,000円
（税金・サービス料別）

富貴（ふうき）コース　お一人様10,000円
（税金・サービス料別）

【席　　数】84席（椅子個室５室含む）

【営業時間】

ランチ　11：30～15：00
（ラストオーダー14：30）

ディナー　17：30～21：30
（ラストオーダー20：00）

※日曜日もしくは連休最終日は　～21：00
（ラストオーダー20：00）

【予約・問い合わせ】

096-211-1662　広東料理「桃李」（直通）

※特典内容

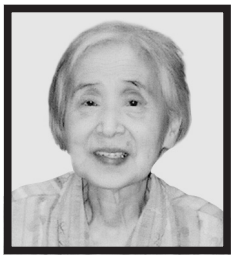
歯科医師会会員は食事利用に限り
ワンドリンクサービス有
（平成29年７月末日まで）
ご注文時にお申し出ください。

ご　訃　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

原賀　康彦 先生
平成29年３月７日　ご逝去　65歳

- 郡　市　名：菊池郡市
- 入会年月日：昭和56年７月28日



前野　　昭 先生
平成29年３月19日　ご逝去　102歳

- 郡　市　名：山鹿市
- 入会年月日：昭和19年９月５日

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることを教えてください。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第１種会員

八田　知之
（ハッタ　トモユキ）

熊本市西区上熊本２丁目18-1

はった歯科・小児歯科
クリニック

①インプラント・審美・マイクロ
②一歯のみを診るのではなく、全身との関係も併せて診ていくもの。
③インプラント、歯周病認定歯科衛生士が在籍。自身もインプラント学会専修医。
④地域に貢献できる歯科医院をめざします。

会　務　報　告

自　平成29年２月20日
至　平成29年３月16日

所管	日付	摘要	出務者
総　務	２月21日	第17回全国警察歯科医会全国大会打合せ会議 （１）熊本県開催に至るまでの経過（２）全国大会準備委員会の設置 （３）開催までのスケジュール　ほか	浦田会長、渡辺専務理事、牛島常務理事他３名
	22日	第６回県地域医療構想検討専門委員会（県庁）	浦田会長
		第22回理事会 【承認事項】 （１）外部からの会館使用申込（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）日本災害時公衆衛生歯科研究会主催の講演会　ほか 【議　　題】 （１）平成28年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書（案） （２）平成28年度臨時代議員会日程資料（３）平成28年度臨時代議員会会務報告　ほか	浦田会長他全役員、伊藤学院長、宮本代議員会議長、玉置代議員会副議長
	23日	中規模県歯会連合会会議（アルカディア市ヶ谷）	浦田会長、渡辺専務理事
		くま歯キャラバン隊＜玉名郡市＞（玉名市文化センター） （１）子どもへの虐待と学校歯科　受講者：21名	大林理事
	24日	第123回都道府県会長会議（日歯会館）	浦田会長
		九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
		くま歯キャラバン隊＜球磨郡＞（人吉温泉鍋屋旅館） （１）在宅歯科診療及び口腔機能向上、高齢者の心身の特性、緊急対応、口腔機能管理 受講者：18名	松本理事
	25日	月次監査 （１）１月末会計現況監査	久々山・西野監事
	27日	故内藤幸二会員（山鹿市）告別式弔辞奉呈（山鹿市）	浦田会長
		熊本地震に伴う復興リハビリテーション中間報告会（ホテル日航熊本）	牛島常務理事
	28日	国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター運営委員会（国立病院熊本医療センター）	浦田会長
	３月２日	第40回常務理事会 （１）口腔保健センターに設置するAEDの取り換え （２）日歯の「平成28年分所得税青色申告決算書」調査依頼（３）事業企画書（案）	浦田会長他常務理事以上全役員
	３日	会長予備選挙　立候補届出受付開始	
		スマートライフプロジェクト打合せ	渡辺専務理事
	６日	第２回県後発医薬品安心使用・啓発協議会（熊本テルサ）	八木常務理事
	７日	肥後医育振興会平成29年３月期評議員会（KKRホテル熊本）	浦田会長
	９日	第184回日歯臨時代議員会＜１日目＞（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
		故原賀康彦会員（菊池郡市）告別式弔辞奉呈（熊本市）	宮坂副会長
	10日	第184回日歯臨時代議員会＜２日目＞（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
		会長予備選挙　立候補届出受付締切	
		職員人事評価打合せ	渡辺専務理事、八木・牛島常務理事
		第４回選挙管理委員会	杉尾委員長他全委員
	14日	会長予備選挙当選証書授与	杉尾選管委員長
	15日	県保健医療推進協議会（県庁）	浦田会長
		第41回常務理事会 （１）平成28年度臨時代議員会事前質問に対する回答 （２）改正フロン法に伴う有資格者による定期点検 （３）役職員・各委員会合同慰労会　ほか	浦田会長他宮坂副会長を除く常務理事以上全役員
学　術	２月24日	学術委員会 （１）熊本県歯科医学大会（２）３／12有料講演会（３）ＢＰ製剤ポスター　ほか	井上理事、堀川委員長他全委員
	３月12日	有料学術講演会 受講者 20名 演題：「短時間で傷みが少なく、予后の良い歯周外科（特にフラップ手術）の実際」 講師：熊本市開業 東克章会員	井上理事、片山副委員長他２委員
社会保険	２月25日	社会保険委員会 （１）会員向け発行物（２）指導立会者、個別相談対応（３）社会保険講演会 （４）個別対策社保説明会（５）報告事項と今後の日程	中嶋副会長、田中・椿理事、清水委員長他全委員
	３月６日	レセプトチェックセンター（荒尾市） 相談者：１名	田中理事
	９日	社会保険委員会会員面談	田中・椿理事、桐野副委員長
	12日	社会保険講演会 受講者：84名 演題：「自家歯牙移植の基本的術式と臨床例及びその保険請求」 講師：佐藤俊一郎会員、木村浩幸会員、市川康博会員、山口英司会員	中嶋副会長、椿理事、園田委員

所管	日付	摘要	出務者
地域保健	2月20日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（社会福祉法人上ノ郷福祉会こぼり苑） 受診者：４名	歯科衛生士２名
	22日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（山都交通矢部事務所） 受診者：13名	歯科衛生士２名
		協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（有限会社手野運送店） 受診者：７名	歯科衛生士３名
	24日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（一般財団法人熊本公徳会） 受診者：３名	歯科衛生士：１名
	26日	歯科衛生士リカバリー研修会での生活歯援プログラム説明	赤尾理事
	3月1日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（山都交通蘇陽事務所） 受診者：９名	歯科衛生士２名
	5日	歯科衛生士リカバリー研修会での生活歯援プログラム説明	赤尾理事
	8日	全国健康保険協会熊本支部第２回健康づくり推進協議会（熊本大学）	赤尾理事
	10日	地域保健委員会 （１）Ｈ29後期高齢者歯科口腔健康診査事業の実施（２）Ｈ29生活歯援プログラムの実施	赤尾理事、二宮委員長他４委員
	11日	8020支援事業・医療機関連携事業評価会議 （１）熊本型早産予防対策事業（２）糖尿病歯周病医療連携事業	宮坂副会長、田上常務理事、赤尾理事他３委員
	14日	歯と口の健康週間実行委員会 （１）平成28年度事業会計収入支出決算（見込み）（２）平成29年度事業実施要領（案） （３）歯と口の健康週間事業会計収入支出予算（案）　ほか	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、田上・八木常務理事、大林・竹下・赤尾理事
	16日	らくのうマザーズ事業所健診（熊本市） 健診者数：６名	井野健会員
		協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（九州不動産鑑定所） 受診者：14名	歯科衛生士２名
広　　報	2月20日	広報小委員会 （１）会報３月号編集・第２校校正（２）今後の会報作成等日程	竹下理事、岩崎委員長他３委員
	3月10日	広報小委員会 （１）会報４月号編集・第１校校正	竹下理事、永廣副委員長他２委員
学校歯科	2月22日	歯及び口腔の健康づくり指導（南関町立南関中学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	大林理事他歯科衛生士３名
	27日	むし歯予防全国大会第１回実行委員会	浦田会長、渡辺専務理事、八木常務理事、大林理事、河原委員長
	28日	歯及び口腔の健康づくり指導（御船町立御船小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	神戸会員他歯科衛生士１名
		歯及び口腔の健康づくり指導（阿蘇市立一の宮小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話	宇治理事他歯科衛生士１名
		歯及び口腔の健康づくり指導（阿蘇市立内牧小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	歯科衛生士２名
	3月2日	県学校保健会第２回理事会	浦田会長、宮坂副会長
	3日	歯及び口腔の健康づくり指導（御船町立御船小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	神戸会員他歯科衛生士１名
	7日	歯及び口腔の健康づくり指導（御船町立御船小学校）	神戸会員他歯科衛生士１名
	8日	歯及び口腔の健康づくり指導（阿蘇市立山田小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	武藤会員他歯科衛生士１名
	9日	歯及び口腔の健康づくり指導（阿蘇市立山田小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	武藤会員他歯科衛生士１名
		むし歯予防全国大会打合せ （１）市歯科医師会への共催依頼（２）チラシくまモン画像 （３）チラシ・ポスター校正　ほか	渡辺専務理事、大林理事、河原委員長
	10日	歯及び口腔の健康づくり指導（御船町立御船小学校） （１）むし歯予防及び歯肉炎予防講話、歯磨き指導	神戸会員他歯科衛生士１名
	15日	学校歯科医員会 （１）フッ化物洗口の実施状況（２）むし歯予防全国大会（３）６月４日歯の祭典　ほか	大林理事、河原委員長他５委員
医療対策	3月1日	医療相談	小島副会長、岡田委員長他３委員
	4日	各郡市医療相談担当者会 （１）平成27年度事例分析・検討（２）医療事故調査制度	浦田会長、小島副会長、岡田委員長他全委員
		熊大口腔外科との懇談会（熊本市）	小島副会長、牛島常務理事、岡田委員長他全委員
	15日	医療対策委員会 （１）事例報告検討（２）医事処理規程（３）委員提出協議題	小島副会長、岡田委員長他７委員

所管	日付	摘要	出務者
センター・介護	2月25日	認知症対応力向上研修会（九州看護福祉大学） 受講者：57名 講師：くまもと青明病院認知症疾患医療センター 兼田桂一郎センター長、 共愛歯科医院 園田隆紹副院長	小島副会長、宮坂副会長、松本理事他3委員
	3月4日	障がい児（者）口腔ケア地域リーダー育成事業研修会 受講者：75名 講師：東京医科歯科大学大学院医師学総合研究科 篠塚修准教授	宮坂副会長、松本理事、平井委員長他6委員
	16日	県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会（ホテル熊本テルサ）	小島副会長
		県地域リハビリテーション推進会議（ホテル熊本ニュースカイ）	松本理事
		県地域リハビリテーション支援協議会総会・県復興リハビリテーション活動報告会（ホテル熊本ニュースカイ）	松本理事
総務･医療連携	2月23日	平成とうや病院との病診連携覚書き締結（平成とうや病院）	小島副会長、牛島常務理事、宇治理事
	24日	がん医科歯科連携拠点病院対象研修会（山鹿市民医療センター） 受講者：15名	宇治理事
	25日	回復期病診連携歯科衛生士対象研修会 受講者：91名 講師：一般社団法人ＴＯＵＣＨ 舘村 卓　代表理事	浦田会長、牛島常務理事、宇治理事、三森委員長他4名
	3月3日	回復期病診連携事業運営協議会 （1）平成28年度実績報告（2）退院後の患者用様式作成（3）データ検証　ほか	牛島常務理事、宇治理事、神崎副委員長他6名
	4日	がん医科歯科連携登録歯科医のための全国共通ナショナルテキスト講習会 受講者：17名	牛島常務理事、宇治理事
	11日	県がん患者医科歯科医療連携事業歯科衛生士対象研修会（肥後銀行天草支店ホール） 「がん治療と口腔ケア」 受講者：48名	牛島常務理事、宇治・松本理事
	13日	がん診療医科歯科連携運営協議会 （1）H28年度の実績及び活動報告（2）H29年度の連携事業計画 （3）がん連携アンケートの内容検討　ほか	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、牛島常務理事、宇治理事、三森委員長、神崎副委員長
	14日	県がん診療連携協議会第31回相談支援・情報連携部会（熊大医学部附属病院）	牛島常務理事
学　院	2月24日	第3回教務委員会	伊藤学院長、牧・林副学院長、弘中教務部長他教務委員4名
	26日	第3回歯科衛生士リカバリー研修会 実習受講者：25名 講師：県歯科衛生士会 佐藤成美理事	宮井・赤尾理事
	3月3日	一般二次入学試験 受験者：1名	牧・林副学院長
		第4回入学試験委員会 （1）平成29年度一般二次試験合格者の決定	伊藤学院長、小島・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事、牧・林副学院長、弘中教務部長
	5日	歯科衛生士国家試験（福岡）	弘中教務部長
		第4回歯科衛生士リカバリー研修会 実習受講者：28名 講師：九州看護福祉大学 淀川尚子准教授	伊藤学院長、工藤委員長
	11日	卒業式 第51期生：49名	伊藤学院長、浦田会長、牧・林副学院長、弘中教務部長他
	16日	新入生入学前オリエンテーション	伊藤学院長、弘中教務部長
		社会福祉施設臨地実習担当者打合会	伊藤学院長、牧・林副学院長、弘中教務部長
国保組合	3月1日	全歯連第2回通常総会（アルカディア市ヶ谷）	浦田理事長
	4日	国保通常組合会 （1）規約一部改正（案）の承認（2）平成29年度役職員退職手当積立金の処分 （3）平成29年度事業計画（案）　ほか	27議員、浦田理事長他全役員
	10日	第17回全協九州支部幹事会（ANAクラウンプラザホテル福岡）	上野副理事長
		第69回全協九州支部総会（ANAクラウンプラザホテル福岡）	上野副理事長、桑田常務理事他1名
	14日	医療保険者等における番号制度導入に関する説明会（TKPガーデンシティ渋谷）	田尻課長補佐
	16日	全協第68回通常総会（東京・明治記念会館）	浦田理事長

会員専用グループ保険のご案内

随時加入募集中

グループ保険　Ⅰ 団体定期保険　Ⅱ 新医療保障保険団体型

Ⅰ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

最高3000万円の保障（無診査）が70才まで新設されました

保険金額の増減は毎年自由に変更できます

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます

② 最高75歳まで継続更新可能

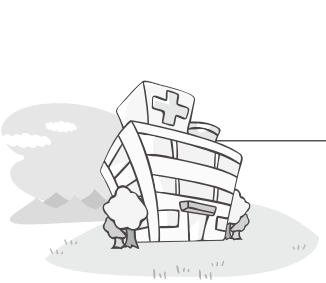
③ 障害給付金･高度障害保険金も準備されます

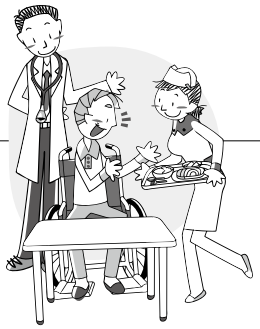
35年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で会員のために継続している福利厚生制度です。

随時加入できます

Ⅱ 新医療保障保険団体型

ニーズの高い病気入院の保障が
低価格で プラスできます！





① 疾病・傷害、いずれも保障の対象！

② 入院給付金は１日目からお支払します

③ 1入院60日限度　通算1,000日分まで保障

本人プランは入院1日15,000円まで保障

④ 最高89歳まで継続更新可能

⑤ 配偶者･お子様もご加入可能

この保険は当グループ内で１年ごとに収支計算を行ない **剰余金が生じたときは配当金として加入者全員に還元**しています。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局　担当：奥村　TEL096-343-8020

「MJRザ・ガーデン大江」モデル

LOCATION | JT跡地の再開発で、暮らしの利便性が高まった大江。

ゆめタウン大江/徒歩6分(約440m)

大江小学校/徒歩9分(約690m)

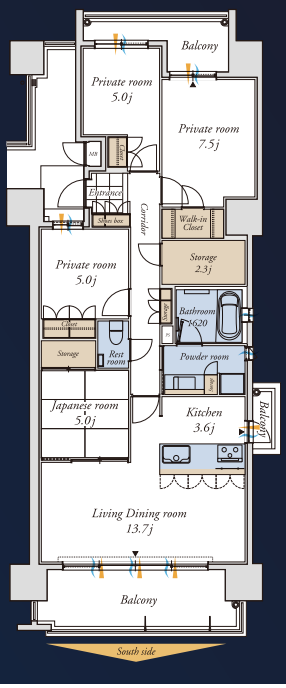
白川中学校/徒歩7分(約540m)

スターバックスコーヒー熊本大江店
徒歩5分(約360m)

熊本市立図書館
徒歩16分(約1,220m)

※徒歩分数は約80m=1分で計算(端数は切り上げ)しています。

ROOM PLAN | 南向き中心で



※現地南側の県営山の上団地は白線で表現しています。
※完成予想図は図面を基に作成したもので、形状・色等は実際とは異なります。外観形状の細部・設備機器等は表現しておりません。また表現されている植栽は竣工から初期の生育期間を経た状態を想定して描いております。竣工時は植物の生育を見込んで必要な間隔をとって植えております。

【物件概要】●名称／MJRザ・ガーデン大江●所在地／熊本市中央区大江二丁目1900番1(地番)●交通／熊本市電「九品寺交差点」電停より徒歩16分、「大江住宅前」バス停より徒歩1分●用途地域／近隣商業地域・第2種中高層住居専用地域●構造・規模／鉄筋コンクリート造、地上14階建●敷地面積／5,928.99㎡●建築面積／2,005.16㎡●建築延床面積／18,947.23㎡●総戸数／193戸●建築確認番号／第ERI16001839号(平成28年2月25日取得)●駐車場／総戸数193戸に対して193区画203台〔内10区画は縦列駐車〕別途来客用2区画(月額使用料(税込)／1,000円～19,500円)●大型バイク置場／総戸数193戸に対して4台(月額使用料(税込)／1,000円)●バイク置場／総戸数193戸に対して15台(月額使用料(税込)／700円)●自転車置場／総戸数193戸に対して254台(平置き1 37台、ラック式117台)●分譲後の権利形態／敷地は共有、建物は区分所有●管理形態／区分所有者全員により管理組合を結成し管理会社に委託●管理会社／JR九州ビルマネジメント株式会社●建物竣工時期／平成30年2月中旬予定●引渡・入居時期／平成30年3月中旬予定●事業主・売主／九州旅客鉄道株式会社福岡県知事(1)第17216号(公社)福岡県宅地建物取引業協会会員(一社)九州不動産公正取引協議会加盟〒812-8566福岡市博多区博多駅前3丁目25-21博多駅前ビジネスセンター●販売提携(代理)／株式会社福岡プロパティエージェント福岡県知事(2)第16298号(公社)全日本不動産協会会員(一社)九州不動産公正取引協議会加盟〒812-0011福岡市博多区博多駅前3丁目25-21博多駅前ビジネスセンター4F●設計・監理／ケイツーデザイン株式会社●施工会社／株式会社錢高組九州支店 【先着順販売概要】●販売戸数／40戸●販売価格(税込)／2,930万円(1戸)～6,180万円(1戸)●最多販売価格帯(税込)／3,500万円台・3,700万円台(各5戸)●間取り／3LDK(15戸)・4LDK(25戸)●専有面積／72.57㎡(2戸)～127.97㎡(1戸)●バルコニー面積／11.04㎡(2戸)～43.74㎡(1戸)●ポーチ面積／1.19㎡(2戸)～2.73㎡(2戸)●管理費(月額)／4,300円～7,600円●修繕積立金(月額)／5,100円～9,000円●修繕積立基金(引渡時一括)／255,000円～450,000円●広告有効期限／平成29年4月末日●広告制作日／平成29年4月4日

大江の美しい象徴となるレジデンスを。

都心の利便性と並木の潤い。そして、文教を纏う「大江」を継承するアドレスに、
熊本最大級、全193邸のレジデンス、誕生。

ルーム好評公開中

MJR
THE GARDEN
大　江

熊本県歯科医師会
会員のみなさまへ

JR九州の新築分譲マンション
「MJRザ・ガーデン大江」のご案内

全18タイプの多彩なプランをご用意。

I TYPE | 4LDK

□専有面積 94.36㎡
（約28.54坪）

□ポーチ面積／2.52㎡（約0.76坪）
□バルコニー面積／19.49㎡（約5.89坪）
□販売価格 3,790万円（税込）～

敷地内駐車場
月額1,000円～

N　通風　採光

PREMIUM LIFE STAGE

OWNER'S LOUNGE

COMMUNITY ROOM

FITNESS ROOM

PARTY ROOM

自分らしいスタイルで楽しむ、
交流を育むステージが此処に。

［事業主・売主］
JR九州 九州旅客鉄道株式会社

［販売提携（代理）］
株式会社 福岡プロパティエージェント

2015 2016
2年連続 マンション販売戸数 九州地区 第1位
※「2016、2017年版九州・山口7県マンション市場動向とその方向」住宅流通新報社調べ

お問い合わせ・資料請求はフリーダイヤルまたはホームページへ
0120-820-540
営業時間 10:00～18:00 〈水曜定休〉
MJR 検索

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
May 2017 No.731

6 主な行事予定 June

2日（金）	第46回常務理事会
4日（日）	歯と口の健康週間「歯の祭典」
7日（水）	第26回理事会
17日（土）	定時代議員会・第１回国保臨時組合会
21日（水）	新役員打合せ会（第１回常務理事会）

©2010 熊本県くまモン #K6356

熊本城二の丸広場で開催された、復興支援イベントの一環として、熊本城上空をブルーインパルスが飛びました！雲ひとつ無い青空に６機編成の機体が描く航跡･アクロバット飛行に、集まった約６万人の観客から歓声が上がりました。なお、熊本出身の上原広士さんが３番機パイロットとして飛行されておりました。

編集者のつぶやき

大人になると実に時間が経つのが早く感じる。ついこの前まで厚着していたが、今は半袖。正月が終わると、あっという間に卒業と入学の桜のシーズン、ゴールデンウィークが来る。あるテレビ番組で、専門家がこう話していたのを思い出す。「大人にとって時間が経つのが早いと感じることがあるが、子供にとっては、時間が遅く感じることがある。その理由は、子供は、大人より初めての体験が多いからである。」と。なるほどと思った。初めての場所への旅行に行った時に感じる一日と、普段の日常の一日とを比べると確かに、初めて体験した一日は時間をたっぷり過ごしたと感じる。

さて、学校関係は、もうすぐ春の運動会シーズンが来るのではないだろうか。今から30年ほど前、私が小学生時代の運動会は毎年秋に行われていたものだ。30年たった今でも、鮮明に覚えている運動会の思い出。練習での先生の厳しい声、暑い日差しの中での行進の練習、そわそわして待つ当日の朝の爆竹の音。顔を真っ白にして食べた飴食い競争。赤組と白組と別れ点数板が校舎の窓から吊るされ、点数が変わる度に一喜一憂。大きな敷物でみんなと食べたお弁当、今もあるのか分からないがリヤカーで売りに来るアイス屋さん、そして最後の白熱したリレー。

今年は、私の子供が小学校一年生となり、初めて親目線での運動会を見ることになる。なんだか当時の自分の親の気持ちを想像してみたり、とても不思議な気分になるだろう。またわが子の成長を見るのも楽しみでもあるが、30年前と今の運動会の違いを見るのもとても楽しみだ。きっと子供たちにとっては、新しい経験が沢山の運動会なのだろう。

（O. H）

■発行日／2017年5月8日発行　■発行人／浦田　健二
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020　FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷